

放課後子ども総合プラン運営委員会 会議概要

1	審議会名	令和5年度第1回放課後子ども総合プラン運営委員会
2	日 時	令和5年9月29日 午後7時から8時00分まで
3	会 場	安曇野市役所 4階大会議室
4	出席者	唐澤会長、伊藤委員、山田委員、奥原委員、宮下委員、佐藤委員、坂楨委員、 小林委員、山口委員、小原委員、中嶋委員、秦泉寺委員、小林委員、片桐委員、 島村委員、太田委員
5	市側出席者	矢口部長、山越課長、古畑課長補佐、本島主査、穂苅主任
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和5年10月3日

協 議 事 項 等

◇会議の概要

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 放課後子ども総合プラン運営委員会の任務等について
 - (2) 児童館・児童クラブについて
 - (3) 放課後子ども教室（わいわいランド）について
 - (4) その他
- 4 その他
- 5 閉 会

◇協議事項概要

(1) 放課後子ども総合プラン運営委員会の任務等について

(2) 児童館・児童クラブについて

<委員>児童クラブの受入れ学年が学校により違うが、なぜか。
<事務局>本来なら全校で全学年を受け入れるべきだが、受け入れ体制に制限があり、順次拡大している。

(3) 放課後子ども教室（わいわいランド）について

<委員>昨年はスタッフが少なく困っていたが、行政の呼びかけで増えたので助かった。穂高北小では登録スタッフは20名いるが、開始前の準備から片付けまでフルでやる人は12名しかいない。参加児童の保護者のスタッフは片付け前に子どもが帰るタイミングで帰ってしまう。

4、5人は仕事で欠席してしまう。参加は強制できないので仕方ない。4年生の保護者のスタッフも3人ほどいるが、5年生は参加対象学年でなくなってしまうので来年はスタッフを辞めると既に聞いている。来年に向けて再度スタッフの募集をかけてほしい。

<事務局>他校でも保護者がスタッフとして活動している所があるが、子どもに待っていてもらったり、手伝ってもらって片付けをしている姿を見る。市からスタッフ全体に対し、そういった情報を共有し、強制はしないが片付けまでしていてもらいたいという話をするようにする。スタッフ募集について、随時しているが来年度に向けても同じよう呼びかけをする。

<委員>わいわいランドスタッフの方に感謝をしている。小学生なので後片付けは自分たちですて帰るようにすればスタッフの負担も減ると思うがどうか。

<事務局>保護者の方からそういった意見を出してもらおうとありがたい。この話を共有し、わいわいランドごとやり方を検討していくようにしたい。

(4) その他

<委員>H30年の国の通知を見た。市町村の行動計画に盛り込むべき内容について、放課後児童クラブの年度ごとの量見込みや目標整備量や2023年度に達成されるべき目標の事業量についてとあった。安曇野市の目標値について、HPで情報が見つけられなかったので参考になることあれば教えてほしい。また、安曇野市放課後子ども総合プラン運営委員会の設置要綱に人材確保に関することとある。指定管理者として安心、安全な体制で来年度受け入れ拡大をするにあたり人材確保は喫緊の課題である。私どもも最大限努力をするが、運営委員会にどこまで協力を求めてよいのか教えてほしい。

<事務局>行動計画の策定は任意。かつて安曇野市でも次世代育成の計画あったが、その中でも量の見込みは設定していない。現在子ども子育て計画を策定しており、その中で量見込みも定めているが、放課後子ども総合プランに直結する訳ではない。

人材確保については社会福祉協議会と連絡を取り合い、市でもできることはして協力し合って人材確保に努めたい。